

現代日本社会学部 現代日本社会学科専門科目 カリキュラム・マトリックス
(平成31年度以降の入学生に適用)

平成31年4月1日

授業科目			種別	単位	卒業認定・学位授与の方針(DP)					
					DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	
現代日本の「経営革新」「地域創生」「福祉展開」「文化発信」の4コースについて、基礎的な知識を身につけ、日本の課題を概説できる。										
科基礎	必修	現代日本総論	講義	2	◎					
		リーダーシップ・セミナー	演習	2						◎
基幹科目	経営革新	現代憲法論	講義	2		◎				
		経営学概論	講義	2			◎			
		マネジメント論	講義	2			◎			
		日本国家論	講義	2		◎				
	地域創生	現代社会論	講義	2		◎	○			
		地域社会論	講義	2		◎	○			
		社会学概論	講義	2		○	◎			
		地域再生論	講義	2		◎	○			
	福祉展開	社会福祉原論	講義	4	◎					
		社会保障論	講義	4	○					
		神道福祉論	講義	2				○		
	文化発信	日本文化論	講義	2	◎	○	○			
		日本建築論	講義	2	○	◎				
		映像発信論Ⅰ	講義	2				◎	○	
		伊勢志摩発信英語	講義	2			○			◎
	経営革新	法律学概論	講義	2		◎				
日本経済論		講義	2		◎	○				
経済政策論		講義	2			◎				
日本外交論		講義	2		◎					
マーケティング論		講義	2			◎				
イノベーション論		講義	2			◎				
安全保障論		講義	2		◎					
現代日本政治論		講義	2		◎					
地域創生	社会情報学	講義	2		◎	○				
	社会調査法	講義	2		◎	○				
	社会情報分析	講義	2		◎	○				
	産業社会学	講義	2		○	◎				
	家族社会学	講義	2		○	◎				
	社会統計学Ⅰ(基礎統計)	講義	2		◎	○				
	社会統計学Ⅱ(多変量解析)	講義	2		◎	○				
	質的調査論	講義	2		◎	○				
福祉展開	公共政策論	講義	2		○	◎				
	心理学	講義	2		○					
	相談援助の基盤と専門職	講義	4		◎					
	相談援助の理論と方法Ⅰ	講義	4		◎					
	相談援助の理論と方法Ⅱ	講義	4		◎					
	医学概論	講義	2		○					
	介護概論	講義	2		○					
	児童・家庭福祉論	講義	2		◎					
	障害者福祉論	講義	2		◎					
	公的扶助論	講義	2		○					
文化発信	高齢者福祉サービス論	講義	2		◎					
	雇用政策	講義	1		○					
	地域福祉論	講義	4		◎					
	医療福祉論	講義	2		○					
	日本工芸論	講義	2	○	◎					
	日本芸能論	講義	2	○	◎					
	日本礼法論	講義	2		◎		○			
	映像発信論Ⅱ	講義	2			◎	○			
海外インターンシップ英語	講義	2				◎	○			
展開科目	日本文化発信英語	講義	2				◎	○		
	伊勢志摩食材論	講義	2		◎	○				
	日本料理発信論	講義	2		◎		○			
	作物栽培学講義	講義	2		◎					
	エアライン・ビジネス論	講義	2	○						
	経営者倫理論	講義	2			◎				
	地域情報論	講義	2		◎					
	地方自治論	講義	2		◎					
	観光論	講義	2		○	◎				
	サブカルチャー論	講義	2		◎	○				
	伝統音楽論	講義	2		◎		○			
	権利擁護と成年後見制度	講義	2		○					
	福祉行財政と福祉計画	講義	2		○					
	社会福祉経営論	講義	2		○					
	司法福祉論	講義	1		○					
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	講義	2		◎					
精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	講義	2		◎						

授業科目		種別	単位	卒業認定・学位授与の方針(DP)					
				DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	
				現代日本の「経営革新」「地域創生」「福祉展開」「文化発信」の4コースについて、基礎的な知識を身につけ、日本の課題を概説できる。	4コースのいずれかについての専門的な知識を修得し、当該分野に関する日本の課題を論じることができる。	現代日本における自らが選択した課題の意義を説明し、解決に向けた方策を考案することができる。	日本の伝統文化に関わる領域で、基本的な作法・技能を体験し、身につけ、その情報を発信できる。	諸課題に対して、リーダーとして貢献できるだけの倫理観、洞察力、コミュニケーション力、実践力、応用力を有し、制約された条件下においても、その能力を創造的に駆使できる。	
発展科目	選択	精神障害者の生活支援システム	講義	2		◎			
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	講義	2		◎			
		精神医学Ⅰ	講義	2		○			
		精神医学Ⅱ	講義	2		○			
		精神保健学Ⅰ	講義	2		○			
		精神保健学Ⅱ	講義	2		○			
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	講義	2		◎			
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	講義	2		◎			
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	講義	2		◎			
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	講義	2		◎			
		近代神道史	講義	2		○			
		皇室概説	講義	2		○			
		一般知能Ⅰ(数的処理入門)	講義	2		○			
		一般知能Ⅱ(数的処理B-I)	講義	2		○			
		一般知能Ⅲ(数的処理B-II)	講義	2		○			
		一般知能Ⅳ(数的処理A-I、文章理解)	講義	2		○			
		一般知能Ⅴ(数的処理A-II)	講義	2		○			
		一般知識Ⅰ(政治)	講義	2		○			
		一般知識Ⅱ(経済)	講義	2		○			
		一般知識Ⅲ(日本史、世界史)	講義	2		○			
		一般知識Ⅳ(地理、思想)	講義	2		○			
		一般知識Ⅴ(社会)	講義	2		○			
		一般知識Ⅵ(地学、生物)	講義	2		○			
		専門Ⅰ(憲法)	講義	2		○			
		専門Ⅱ(政治学、社会学)	講義	2		○			
		専門Ⅲ(民法Ⅰ)	講義	2		○			
		専門Ⅳ(行政法Ⅰ)	講義	2		○			
		専門Ⅴ(民法Ⅱ)	講義	2		○			
		専門Ⅵ(行政法Ⅱ、行政学)	講義	2		○			
		専門Ⅶ(ミクロ経済学)	講義	2		○			
		専門Ⅷ(マクロ経済学)	講義	2		○			
		専門Ⅸ(経済系科目演習)	講義	2		○			
専門Ⅹ(法律系科目演習)	講義	2		○					
実習科目	選択必修	作物栽培学実習	実習	1		◎			
		産業社会実習指導Ⅰ	実習	1				◎	
		産業社会実習	実習	2				◎	
		産業社会実習指導Ⅱ	実習	1				◎	
		社会調査実習Ⅰ	実習	1				◎	
		社会調査実習Ⅱ	実習	1				◎	
		社会臨床実習Ⅰ	実習	1				◎	
		社会臨床実習Ⅱ	実習	1				◎	
		社会情報実習Ⅰ<<映像制作>>	実習	1				◎	
		社会情報実習Ⅱ<<映像制作>>	実習	1				◎	
		相談援助実習	実習	4				◎	
		相談援助実習指導Ⅰ	実習	1				○	
		相談援助実習指導Ⅱ	実習	2				○	
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	実習	1				○	
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	実習	1				○	
		精神保健福祉援助実習	実習	4				◎	
		精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	実習	1				○	
		礼法Ⅰ	実習	1	◎	○			
		礼法Ⅱ	実習	1		◎	○		
		礼法Ⅲ	実習	1			◎	○	
		礼法Ⅳ	実習	1			◎	○	
		能Ⅰ	実習	1	◎	○			
		能Ⅱ	実習	1			○	◎	
		茶道Ⅰ	実習	1	◎	○			
		茶道Ⅱ	実習	1	◎	○			
		茶道Ⅲ	実習	1		◎	○		
茶道Ⅳ	実習	1		◎	○				
茶道Ⅴ	実習	1			◎	○			
茶道Ⅵ	実習	1			◎	○			
演習科目	必修	現代日本演習Ⅰ	演習	2		◎	○	◎	
		現代日本演習Ⅱ	演習	2		◎	○	◎	
	選択必修	現代日本演習Ⅲ	演習	2		○	◎	◎	
		現代日本演習Ⅳ	演習	2		○	◎	◎	
		プロジェクト研究Ⅰ	演習	2		○	◎	◎	
		プロジェクト研究Ⅱ	演習	2		○	◎	◎	
		現代日本演習Ⅴ	演習	2		○	◎	◎	
		現代日本演習Ⅵ	演習	2		○	◎	◎	
		プロジェクト研究Ⅲ	演習	2		○	◎	◎	
		プロジェクト研究Ⅳ	演習	2		○	◎	◎	

				卒業認定・学位授与の方針(DP)				
				DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
				現代日本の「経営革新」「地域創生」「福祉展開」「文化発信」の4コースについて、基礎的な知識を身につけ、日本の課題を概説できる。	4コースのいずれかについての専門的な知識を修得し、当該分野に関する日本の課題を論じることができる。	現代日本における自らが選択した課題の意義を説明し、解決に向けた方策を考えることができる。	日本の伝統文化に関わる領域で、基本的な作法・技能を体験し、身につけ、その情報を発信できる。	諸課題に対して、リーダーとして貢献できるだけの倫理観、洞察力、コミュニケーション力、実践力、応用力を有し、制約された条件下においても、その能力を創造的に駆使できる。
授業科目	種別	単位						
必修	卒業研究	演習	4		○	◎		◎
	総合福祉演習 I	演習	1					◎
選択	総合福祉演習 II	演習	1					◎
	相談援助演習 I	演習	2					○
	相談援助演習 II	演習	2					○
	相談援助演習 III	演習	1					○
	精神保健福祉援助演習(専門) I	演習	1					○
	精神保健福祉援助演習(専門) II	演習	1					○